

いつも通りではなく、わずか 20 日間の夏休み皆さんはどう過ごされましたか。
3 年生の市内大会で始まり、旅行なども制限された中での夏休みでしたが
充実したものになりましたか。

市内大会の各会場や吹奏楽の演奏を見に行って
3 年生の一生懸命な姿や明るい笑顔に
私だけでなく、どの先生方も大人は
「頑張ってたかった」という思いと、無事に行えたという「ほっとした」安堵感を得ました。
当事者の生徒の皆さんがどんな思いや感想を得たのか教えてほしいなと思っています。
参加した 3 年生だけでなく、参加していない皆さん、
1・2年の皆さんもどのような思いや感想を持ったのか教えてください。

いつもの 2 学期の始業式ならば
「一生懸命がかっこいい」の久寺家中学校の合言葉のもと
さあ「体育祭」「合唱コンクール」に向けて全校挙げて頑張ろう。
の一言で締めくくれますが
今年は……………です。

皆さんは「俯瞰」という言葉を知っていますか。

体育祭も合唱コンクールも今の時点ではたくさんのことを考え
形を変えてでも行う予定で私はいます。
それぞれの活動において「感染しない」「させない」ためにどうすればいいかを
先生方だけでなく、生徒の皆さんにも一緒に考えてもらいながら
取り組んでいかなければならないと考えています。
「ひとにどう見せるか」だけでなく「ひとがどう見るか」を今年は意識し
「俯瞰して自分たちの姿をみて、考え、行動する」ことが今年は特に大切になります。
いわれたことや指示されたことをやっつけていけばいいのではなく
自分で「考える」ことをしてほしいです。
自分の行動を「俯瞰して見て、考える」ことをしてほしいのです。

ここで全校生徒の皆さんに宿題を 2 つ出します。

1 つ目は、今言った「俯瞰してみる」の意味を調べてみてください。

2 つ目は、最初に話した、市内大会・演奏会に対し

それぞれの立場でどのような思いや感想を持ったか教えてください。

全員、月曜日提出のスタディライフに 80 文字以内で書いてください。

この 2 学期、私は生徒の皆さんに「自由な発想」と「俯瞰的に考え行動する」ことに挑戦してほしいです。

2 学期も一緒に頑張っていきましょう。生徒の皆さんの活躍に期待しています。